

令和6年度 牟岐中学校

よりよい学校づくりのために(アンケート結果)

よりよい学校づくりをめざして、1年間の牟岐中学校の成果と課題を明らかにするために、アンケート方式で学校評価を実施しました。その結果がまとまりましたのでご報告いたします。保護者のみなさまにはアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

1 調査の概要

(1)回答者

生徒 47名(1年－11名 2年－12名 3年－24名)

保護者 45名

教職員 16名

(2)回答方式

生徒、保護者、教職員でほぼ同じ内容の質問項目になるようにアンケートを作成しました。それぞれの質問項目に対して4段階で回答していただき、「そう思う」「ほぼそう思う」を肯定的意見、「あまりそう思わない」「思わない」を否定的意見として、調査結果をグラフ化しました。

(肯定的意見)

A:そう思う

B:ほぼそう思う

(否定的意見)

C:あまり思わない

D:思わない

(3)考察

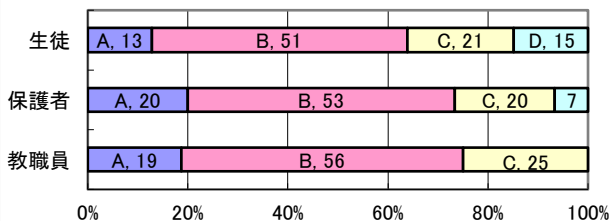
調査結果をもとに、教職員全員で検討を重ね、来年度に生かしていきたいと考えています。また、みなさま方からご意見・ご要望をいただき、学校改善につなげていきたいと考えています。



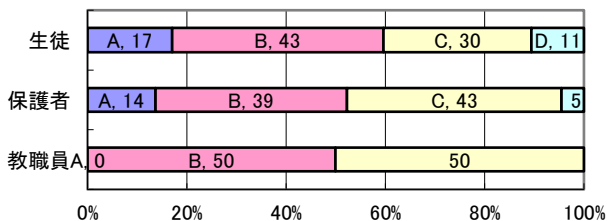
(自分・子ども・生徒について)

凡例 A:そう思う B:ほぼそう思う C:あまり思わない D:思わない

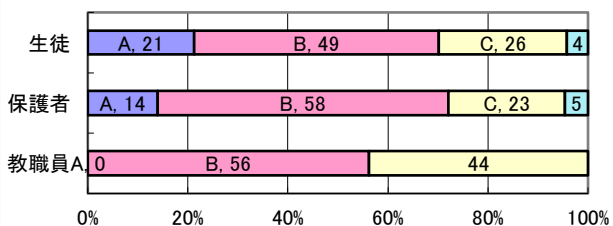
1-①学校へ行くのが楽しい



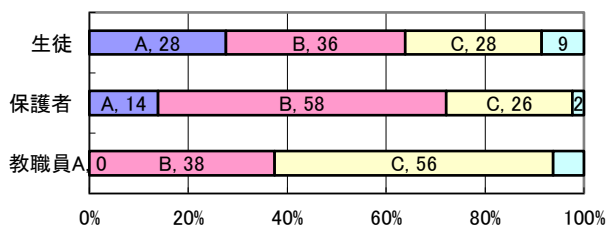
1-②目標を持って生活を送っている



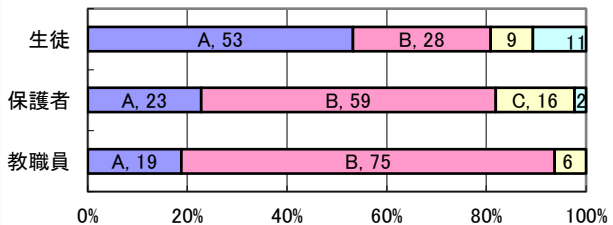
1-③授業に真面目に取り組んでいる



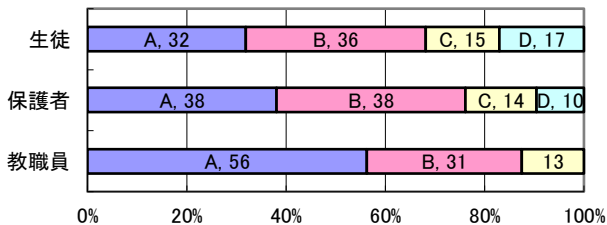
1-④あいさつ・掃除がきちんとできている



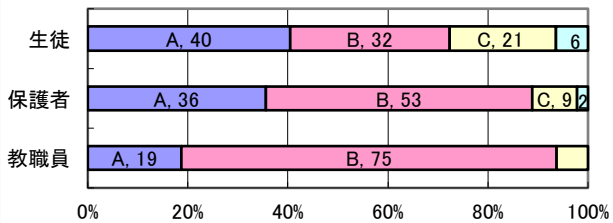
1-⑤悩みや困ったことを、気軽に相談できる



1-⑥部活動に意欲的に取り組んでいる



1-⑦牟岐中学生でよかったと思う



(学校全体について)

凡例

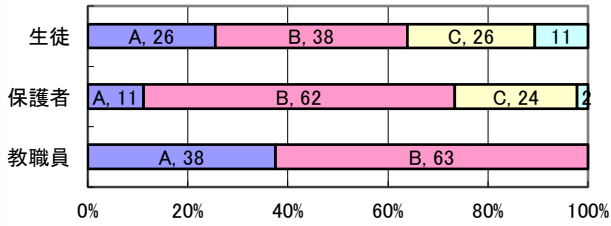
A: そう思う

B: ほぼそう思う

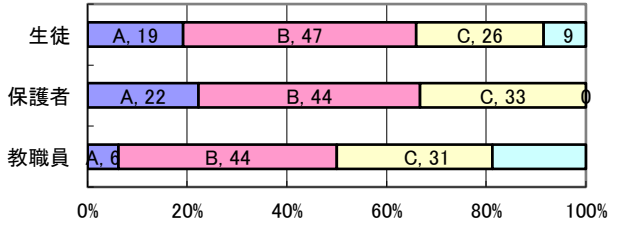
C: あまり思わない

D: 思わない

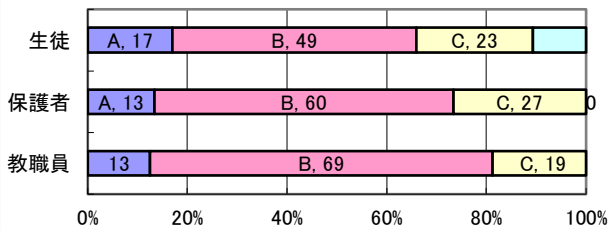
2-① 牟岐中学校は魅力的である



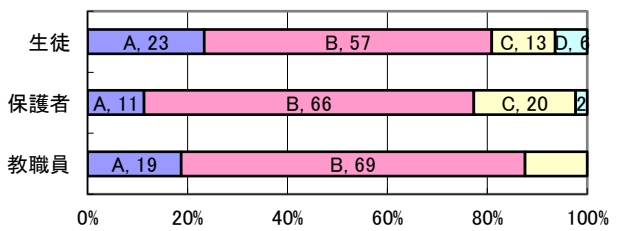
2-② 地域や学校であいさつができています



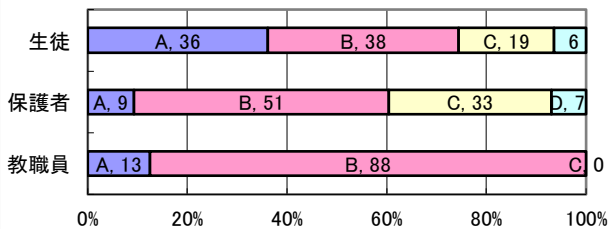
2-③ 時間や交通ルール等のきまりを守っている



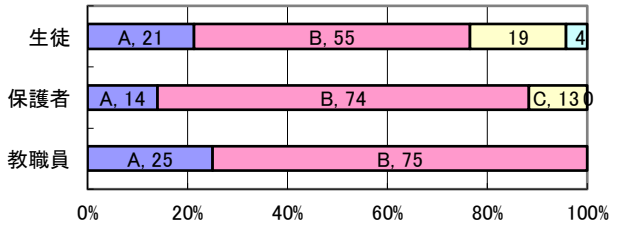
2-④ お互いの気持ちを大切にしている



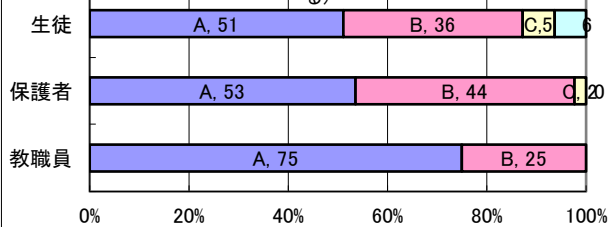
2-⑤ いじめを許さない心が育っている



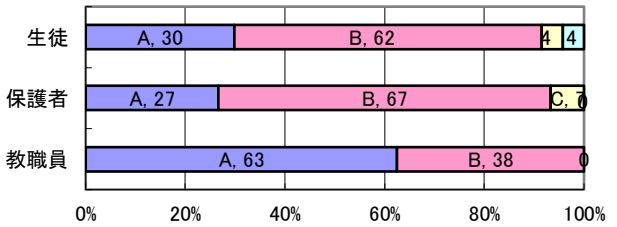
2-⑥ わかりやすい授業が多い



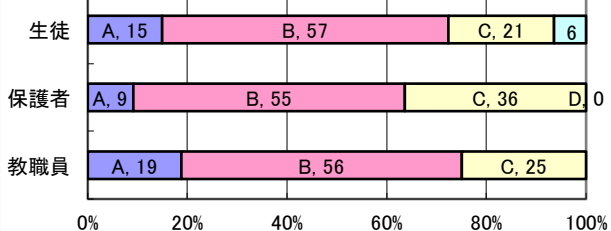
2-⑦ 先生は、部活動を熱心に指導してくれる(している)



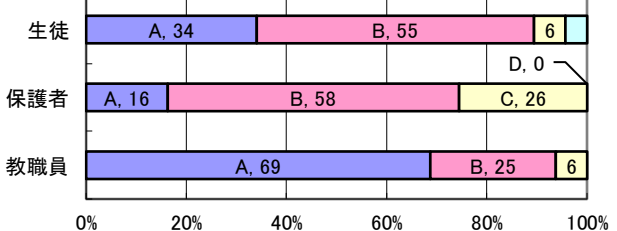
2-⑧ 学校と保護者・家庭の連絡がとれている



2-⑨ 保・小・中一貫教育が、教育的効果をあげている



2-⑩ ICTを活用した効果的な授業が行われている



▼ 肯定的な回答数の割合(%) (A: そう思う+B: ほぼそう思う)

	生徒			保護者			教職員		
	4年度	5年度	本年度	4年度	5年度	本年度	4年度	5年度	本年度
1-①学校へ行くのが楽しい	61	67	64	76	70	73	94	87	75
1-②目標を持って学校生活を送っている	59	56	60	61	55	52	83	80	50
1-③授業に真面目に取り組んでいる	73	68	70	82	72	72	83	93	56
1-④あいさつ・掃除がきちんとできている	84	81	64	84	68	72	83	80	38
1-⑤悩みや困ったことを, 気軽に友達に相談できる	91	88	81	69	67	82	94	93	94
1-⑥部活動に意欲的に取り組んでいる	75	58	68	75	69	76	94	93	88
1-⑦牟岐中学生でよかったと思う	87	77	72	83	72	89	100	100	94
	3年度	4年度	本年度	3年度	4年度	本年度	3年度	4年度	本年度
2-①牟岐中学校は, 魅力的である	80	72	64	71	60	73	100	100	100
2-②地域や学校であいさつができている	77	82	66	71	65	67	78	67	50
2-③時間や交通ルール等のきまりを守っている	75	84	66	82	82	73	89	80	81
2-④お互いの気持ちを大切にしている	80	84	81	82	76	77	100	100	88
2-⑤いじめを許さない心が育っている	85	77	74	65	60	60	100	100	100
2-⑥わかりやすい授業が多い	91	74	77	81	76	88	100	100	100
2-⑦先生は, 部活動を熱心に指導してくれる	86	84	87	91	84	98	100	100	100
2-⑧学校と保護者・家庭の連絡がとれている	95	86	91	75	83	93	100	93	100
2-⑨保・小・中一貫教育が教育的効果をあげている	79	68	72	62	61	64	100	87	75
2-⑩ICTを利用した効果的な授業が行われている	79	95	89	49	77	74	93	91	81

※ は, 過去3年間で最も高い

1 調査結果

(1)《生徒・自分・こどもについて》

【1-①】学校へ行くのが楽しい。

「生徒が学校へ行くのが楽しい」では、生徒の64%、保護者の73%、教職員の75%が肯定的な回答を寄せています。昨年度より生徒の肯定的な回答が3%減りました。行事や活動もコロナ禍前のものに戻つつありますが、生徒数は大幅に減少しています。行事や活動が以前のままではなく、少ない生徒数でも楽しく、有意義なものになるよう見直し、豊かな人間性や個性を育て、充実した楽しい日々を過ごせる学校づくりに教職員一丸となって取り組んでいきます。

【1-②】目標を持って学校生活を送っている。

「生徒が、目標を持って学校生活を送っている」では、生徒の60%、保護者の53%、教職員の50%が肯定的な回答を寄せています。前年度にくらべ、教職員の肯定的な意見が大幅に低下しています。これを課題として、将来の自分を考えるキャリア教育や進路指導を充実・推進し、何事にも前向きに取り組むことのできる生徒の育成をめざします。そして地域の人との交流を通して、郷土や自分の将来について深く考え行動できる機会を増やし、長期的または短期的な自分の目標を掲げ、邁進できる生徒を育てていきます。

【1-③】授業に真面目に取り組んでいる。

「生徒は真面目に授業に取り組んでいる」では、生徒の70%、保護者の72%、教職員の56%が肯定的な回答を寄せています。教員自らが授業改善に臨み、主体的に取り組むことができる授業について推進します。また、目標を持って前向きに取り組むことができる生徒を育成し、わかりやすい授業で、学力を向上させることができるよう、ICTを更に効果的に活用した授業について研修を重ね、どんどん取り入れて、今後も学校全体で取り組んでいきます。

【1-④】あいさつ・掃除がきちんとできている。

「生徒は、あいさつ・掃除がきちんとできている」では、生徒の64%、保護者の72%、教職員の38%が肯定的な回答を寄せていますが、生徒は17%、教職員は42%減少しました。市宇ヶ丘学園では、「あいさつの励行」を推進の5本柱の1つとして取り組んでいます。今年度の取り組みを見直し、様々な場面で、子どもたちの爽やかで元気の良いあいさつができるよう学校全体で改善に取り組みます。また、日々の教育活動の中で、清掃も含め自ら進んで、凡事徹底できる生徒の育成を推進していきます。

【1-⑤】悩みや困ったことを、気軽に友達に相談している。

「悩みや困ったことを、気軽に友達に相談している」では、生徒の81%、保護者の82%、教職員の94%が肯定的な回答で、昨年度とほぼ変わりありません。中学生は多感な時期で、多くの悩み不安を抱えています。他を思いやり、何でも相談し支え合える仲間集団を育てることが重要だと考えています。普段から、学校や家庭で生徒の様子をよく見ながら関わりたいと思います。また、友だちに気軽に相談できない生徒にこそしっかり目を向けて関係を築いていきます。

【1-⑥】部活動に意欲的に取り組んでいる。

「部活動に意欲的に取り組んでいる」では、生徒の68%、保護者の76%、教職員の88%が肯定的に回答をし、生徒・保護者とも増加しました。生徒数の減少が進み、各部とも少ない人数で練習に取り組む中で、目標を持ってないまま参加している生徒も少なくないと考えます。一人一人の個に応じた目標を持たせることが今後大切で、拠点校方式や地域移行など今後の課題もありますが、生徒と教職員が日々の練習に励み、部活動の充実に努め学校の活性化につなげたいと思います。

【1-⑦】牟岐中学生でよかったと思う(思っている)。

「牟岐中学生でよかったと思う(思っている)」では、昨年度とくらべ肯定的な回答が保護者の17%が増加しました。市宇ヶ丘学園として12年を終え、少子化や情報化が進むなか、生徒一人一人が仲間意識を持って協働することが大切です。これからも、郷土や牟岐中学校を誇りに思い地域との関わりを大切にしながら、夢と志を持ったたくましい子どもの育成や将来の地域を担う生徒の育成に努めていきます。

(2)《学校全体について》

【2-①】牟岐中学校は、魅力的な学校である。

「牟岐中学校は、魅力的な学校である」では、生徒の64%、保護者の73%、教職員の100%が肯定的な回答した。「市宇ヶ丘学園」として恵まれた教育環境で、子どもたちは生活しています。これからも保・小・中が連携を深め、総合的な学習の時間や学校行事などでの地域との交流を通して、生徒の発達段階に応じた、また、生徒たちが郷土の魅力に気づき、大切にできるよう、地域の豊かな人材・資源を活かした特色ある教育活動を推進し、一層魅力的な学校づくりをめざしていきます。

【2-②】牟岐中学生は、地域や学校であいさつができています。

「牟岐中学生は、地域や学校であいさつができています」では、生徒の66%、保護者の67%、教職員の50%が肯定的な回答を寄せていますが、特に生徒・教職員で16%ほど減りました。学校では、生徒会が中心となってあいさつ運動を行っていますが、この結果を受け、生徒会に限らず、学校全体として取り組みに改善が必要であると考えます。生徒が進んで爽やかで元気なあいさつができるよう、今後さらにあいさつの重要性を幅広く周知していきたいと考えます。

【2-③】牟岐中学生は、時間や交通ルール等のきまりを守っている。

「牟岐中学生は、時間や交通ルール等のきまりを守っている」では、生徒の66%、保護者の73%、教職員の81%が肯定的な回答です。昨年度よりも、生徒の肯定的な回答が18%減少しています。学校では、朝の登校時間や始業時間をきちんと守れるよう指導をしています。また交通ルールを守ることは自分の命を守ることにもつながります。今後さらに、規範意識や公共のルールを遵守することの大切さを、家庭や関係機関の協力を得ながら指導していきたいと考えています。

【2-④】牟岐中学生は、お互いの気持ちを大切にしている。

「牟岐中学生は、お互いの気持ちを大切にしている」では、生徒の81%、保護者の77%、教職員の88%が肯定的な回答となり、生徒・保護者については大きく変わりません。今後も道徳や人権学習を大切にし、生徒のコミュニケーション形成能力を育て、自分の思いや意見を上手に伝えたり、相手の気持ちを想像し理解できるよう教育活動全体で育てていきます。

【2-⑤】牟岐中学生は、いじめを許さない心が育っている。

「牟岐中学生は、いじめを許さない心が育っている」では、生徒の74%、保護者の60%、教職員の100%が肯定的な回答で、昨年と大きな変化はありません。日々の教育実践を通して、いじめは犯罪であり、人として絶対に許されない行為であるということを継続して指導していきます。地域や保護者と連携・協力しながら、いじめのない学校を実現します。またご家庭でも気になることがありましたら学校にご連絡下さい。

【2-⑥】わかりやすい授業が多い。(展開されている。)

「わかりやすい授業が多い(展開されている)」では、生徒の77%、保護者の88%、教職員の100%が肯定的な回答となり、生徒は3%、保護者は12%増加しました。今後も教職員集団が一丸となって、わかりやすい授業を展開できるよう、ICTの効果的な活用等による教師の授業力向上に向けて取り組みます。また、主体的に学習に取り組むことができる授業づくりを推進していきます。

【2-⑦】教員は、部活動を熱心に指導してくれる。(している。)

「教員は、部活動を熱心に指導してくれる(している)」では、生徒の87%、保護者の98%、教職員の100%が肯定的な回答を寄せています。三者とも肯定的な回答がほとんどです。今後も教員が情熱を持って指導し、生徒や保護者と信頼関係を築きながら、共に成長していくことを意識していきます。生徒数の減少により、活動も大変で、拠点校方式など変化もあり課題も出てきていますが、しっかりと目標をたてて練習に励んでいきたいと考えます。

【2-⑧】学校と保護者・地域の連携がとれている。

「学校と保護者・地域の連携がとれている」では、生徒の91%、保護者の93%、教職員の100%が肯定的な回答となりました。マチコミメールを効果的に活用し、学校からのお知らせをデジタル化したり、ホームページで活動をお知らせしたりするなど、広報活動を工夫し、教育活動の情報提供・収集に努めています。今後も教育活動にご理解・ご協力をよろしく願います。

【2-⑨】保・小・中一貫教育が教育的効果をあげている。

「保・小・中一貫教育が教育効果をあげている」では、生徒の72%、保護者の64%、教職員の75%が肯定的な回答となり、教職員の意見が12%の減少となりました。中学生が市宇ヶ丘学園のよきお兄さん・お姉さんとして活躍できるよう、来年度も「夢と志を持ったたくましい子どもの育成」を目標に保・小・中がさらに連携し、教育効果を実感できるような取組を推進していきます。

【2-⑩】ICTを利用した効果的な授業が行われている。

生徒89%、保護者74%、教職員81%が肯定的な意見となりました。一人一台端末が整備され、授業でも活用が当たり前になっています。これからの社会に生きる生徒たちには必要不可欠なツールであり、その効果的な活用が求められています。今後もわれわれ教職員は研修を重ね、よりわかりやすい授業のため、活用を進めてまいります。